

平成25年度 三遠南信地域人財育成・定着化等事業推進支援業務 実施概要 (三遠南信地域連携ビジョン推進会議 委託事業)

■業務内容

(1) 三遠南信地域大学連携検討会議の開催

三遠南信地域の7大学から構成される組織である大学連携検討会議において、人財育成・定着化に向けたアクションプロジェクトを検討するための枠組み、重視すべき視点、円卓会議の開催等について検討した。
検討会議は、3回開催した。

(2) 三遠南信地域産学官人財育成ワーキングの開催

三遠南信地域の人財の育成・定着化を促していくための具体的なアクションプロジェクトを検討する場として、「三遠南信地域産学官人財育成ワーキング」を本業務で新たに設置した。ワーキングは2回開催した。
ワーキングは、地域の大学(教育担当・就職担当部署)、地域企業(人材育成・人材採用部署)から構成し、円卓会議の議題となる「人財育成・定着化のためのアクションプロジェクト」等を検討した。

(3) 三遠南信地域産学官人財育成円卓会議(第2回)の運営支援

(1)、(2)の検討結果を踏まえ、円卓会議を1回開催した。会議次第は以下のとおり。

1 挨拶 SENA会長 鈴木浜松市長

2. 趣旨説明

- (1) 三遠南信地域産学官人財育成円卓会議の趣旨、経緯について
- (2) 三遠南信地域産学官人財育成ワーキング(計2回)の説明
- (3) 三遠南信地域産学官人財育成に向けたアクションプランについて

3. 討議

- (1) テーマ1 人財マッチング事業について
- (2) テーマ2 人財育成事業について
- (3) テーマ3 三遠南信地域への定住化について
- (4) 推進体制について

4. まとめ

(4) アンケート調査等の実施

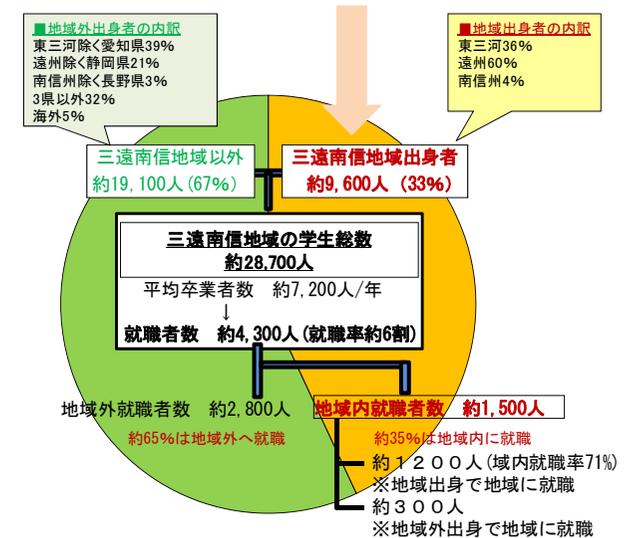
円卓会議等で、三遠南信地域の人財の育成・定着に関する具体的な事業を検討していくに当たり、同地域の人財の流動として、高校生及び大学生の卒業後の進路(就職・進学等)を把握するため、アンケート調査を実施、分析した。

(5) 事業報告書へのとりまとめ

上記(1)から(4)の結果について報告書にとりまとめた。

■三遠南信地域の大学の学生数と就職状況についての調査結果

三遠南信地域の定住人口から推計される潜在的な高校生数は約12,600人であり、そのうち三遠南信地域内の大学に進学する割合は2割(約2,400人/年)であり、約8割は地域外に進学。(※1)



■第2回円卓会議 2014/02/17

